入院診療計画書(気胸の治療を受けられる方へ)

病棟:

ID:

様 病名(主要病状等)^{(注)1}

経過 (注)2	入院日	2日目以降	退院予定日 (注)2
月日	/	/ ~ /	/
薬 剤 (点滴・注射 内服・痛み止め)	・内服中の薬の確認をします		【退院の目安】 管が抜けて、翌日のレントゲンで、肺が膨ら
治 療 処 置	・空気もれの治療の為、胸の中に管を入れます ・息苦しさがある時は、酸素投与を行います	・空気もれがなく肺が十分に広がれば管を抜きます	んでいれば退院できます
検 査	・レントゲン・血液検査、尿検査・胸部CT撮影を行う場合もあります	*空気漏れが続く時は、治療方針について説明があります ・定期的にレントゲン撮影を行います (空気もれの状況を観察していきます)	・看護師より退院時の説明が あります ・紹介元へ返事、フイルムが
食 事	・制限ありません ・食べ物のアレルギーのある方はお申し出下さい	>	あればお渡しします ・診察券をお返しします ・会計は医事課の者より説明が あります
安静度	·制限ありません	<u></u>	・計算書を受け取られてから 会計へ行かれてください
清潔	・上半身は体拭きをします。 下半身はシャワー浴できます。	・管が抜けたら、入浴ができます	・お帰りになる際にネームバント゛を 外します
排泄			
ご家族への説明	 ・痛みがある時は、遠慮なくお知らせください 鎮痛剤を使用します(内服や坐剤、または注射を使います) ・管をひっぱたり、ねじったり、曲げたりしないように注意して下さい ・ガーゼがはずれたり、管の固定テープがはずれた時は 	・管が抜けた翌日のレントゲンで肺が膨らんでいれば、退院できます	・手術創は入浴時に石けんで洗って下さい、消毒は必要ありません ・縫合糸の抜糸は紹介先に依頼する場合もあります
その他	すぐにお知らせください ・息苦しさがある時は、すぐにお知らせください ・分からないことなどありましたら、遠慮なくお尋ねください ・医療安全の為ネームバンドをつけます		
	*肺が膨らむ時に、胸が痛んだり、咳がでることがあります		

- (注)1 病名(主要症状等)などは、現時点で考えられるものであり、今後検査を進めていくにしたがって変わり得るものです
- (注)2 退院予定時期については、現時点で予想されるものです。何か御不明な点がありましたら担当主治医もしくは看護師にお尋ねください

特別な栄養管理の必要性: (看)・無

- √・退院にあたってお薬を希望される方は、退院前々日までにお申し出下さい。
 - ・入院費用の概算を希望される方は、前日の16時までにお申し出下さい
 - ・お支払いは、2階の6番窓口になります
 - ・次回受診が必要な方は2 F の再来予約で必要時予約をして下さい

(本人•家族):	(受け持ち看護師):	薬剤師: 栄養士:	(主治医)	ED